

○ 株式会社 富士通長野システムエンジニアリング（ 代表取締役社長 門前 弘邦 ）

<メッセージ>

当社は男女を問わず家庭を持つ人が働き易い職場環境作りを実施する企業を目指しております。SE 職は専門性が要求されるため、色々と経験を積み、これからグループリーダーとなつてますます活躍するという段階になって、結婚や出産で退職を余儀なくされるのは大変残念です。一人でも多くのワーキングマザーが働き続け、活躍の場が広がっていく会社となるよう取り組んで参ります。

<行動計画>

- 1 計画期間 平成17年4月1日～平成19年6月30日
- 2 内 容
 - 目標1 「育児休職」を希望した従業員が、取得しやすい環境を整備する
 - ・男性従業員・・・計画期間内に取得実績があること
 - ・女性従業員・・・取得率を90%以上とすること
 - 目標2 「育児休職」を取得した従業員への職場復帰支援を行う
 - 目標3 働き方の見直しにつながる環境を整備する
 - 目標4 経済的側面からの育児支援を行う
 - 目標5 妊娠中の従業員が安心して通勤できるよう配慮を行う

<行動計画の取組状況>

- 1 計画期間内に男性2名が育児休職を取得した。
女性の育児休業取得率は100%となった。
- 2 平成18年9月より、産休入りの際と復職前には本人・所属長・総務部長との三者面談を実施することを明確にし、実施している。
- 3 時間外勤務が多い社員の属するプロジェクトの状況を確認後、労使で改善についての具体策を検討した。
- 4 平成17年4月に、次世代育成支援の観点から「ファミリーアシスト給付」として見直しを実施した。
- 5 妊娠中の従業員からの申し出があった場合は、必要に応じて時差出勤やマイカー通勤への変更を認めることとし、周知した。